

行政決裁手続きについて

(質問) 山口県阿武町で給付金の4,630万円が誤送金される事件があったが、本市では送金の取り扱いはどうなっているのか。また、千葉県柏市で死亡届の死亡者と届出者の入力間違いがあったが、本市ではどのような防止策を取っているのか。

(答弁) 本市における送金手続きは専用回線を使って指定金融機関へデータを送信し、二重振り込みなどの防止のため、送られてくる受信結果を適正に確認している。また、死亡届などの書類は、常に複数の職員が目を通して



間違いがないかを確認している。
その他の質問 ○傷病手当

サッカースタジアム問題について

(質問) 建設事業費の8億円は全額借入金とのことであるが、その返済を含めた施設の運営計画などが明らかにされていない。また、県は公文書で、「鈴鹿市が設置する施設」・「行政が主体的に利活用に取り組む施設」であるとしているが、市長の「運営主体はあくまでも運営事業者である」とした認識とは違っているのではないか。

(答弁) 具体的な計画は現在のところ運営事業者から提出されていない。市としての認識は変わっていない。



その他の質問 ○国民健康保険

生活保護について

(質問) 生活保護で特例的に認められる自動車の保有と通院移送費支給件数が近隣市に比べて異常に少ない。市独自の運行記録票提出は、法的根拠もなく人権侵害でありやめるべきと考えるがいかがか。通院移送費の不支給は受療権を奪うのと同じ。支給対象者に通院移送費の周知徹底を。

(答弁) 近隣市との違いは、地域性と生活環境の影響である。運行記録票は、適切な制度運用のために必要な対応である。通院移送費は、世帯の状況を把握し周知を図っていく。

その他の質問 ○養育費の取決め等のサポート



自治会における外国人への対応について問う

(質問) 言葉の壁や生活習慣が異なることから発生するトラブルの事前の軽減策として、デジタル化も進んでいることから、転入時に各自治会独自の規則などを、本市の窓口で説明することはできないか。

(答弁) 自治会の個別の規則を戸籍住民課の窓口で説明するのは、市内に現状400近くの自治会があることから、非常に困難である。

その他の質問 ○公用車の駐車場について考えを問う ○地域づくり一括交付金について問う



国際情勢の影響について

(質問) ウクライナ危機以降、世の中で不安感が高まっている。①国際交流の観点から、また、市民の命と暮らしを守るため、②安全面での対策について、本市の取り組み状況を問う。

(答弁) ①日本とロシアの最初の接点として、外交史上大きな足跡を残した大黒屋光太夫は郷土の偉人である。今後も国際情勢に関わらず広く発信していく。②職員・組織として常に危機意識を持ち、テロ対策鈴鹿パートナーシップなどにより、今後も関係機関との連携を深めていく。



瓦屋根耐風改修について

(質問) 2019年の房総半島台風では、住宅の瓦屋根などに大きな被害が出た。これを受け令和4年1月1日以降に新築される建築物の瓦屋根に耐風対策の実施が義務付けられ、既存建物の瓦屋根の耐風対策工事についても国の補助制度が設けられた。耐風診断で不適正なものに対し、助成していくべきと考える。

(答弁) 三重県に対し、財政確保の観点から財政的な支援を得られるよう働きかけ、補助制度について検討していきたい。

その他の質問 ○公共工事の市内発注
○市道の原状復旧 ○合川保育所

